

大富中通信 桜桃

東根市立大富中学校だより

第 6 号

令和 2 年 1 月 8 日



^{しばざくら}
「芝桜のパッチワーク・ベルト」整備完了の御礼

校長 寒河江 正人



新年あけましておめでとうございます。

令和 2 年、新たなる一年の始まり。

皆様にとって、幸せな年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年、「芝桜のパッチワーク・ベルト」整備について、保護者の皆様・地域の皆様にお力添えを賜りたい旨、お願い申し上げました。

すると、翌日から 1 2 月初旬までのおよそ 1 か月間、実に多くの方々からの心温まる善意に浴することができました。

「おたより」を見て、早速お電話をくださった方、学校までわざわざ運んでくださった方。花の色も「赤」「白」「ピンク」、そして、込められた「思い」も、多種多様であります。

ささやかに「手のひら一つ分」から、多い方は「約四畳半分」まで、ございました。

名乗らずに、そっと置いていってくださった方。

「春になったらかわいい花が咲くことを願って」と、温かなお手紙を添えてくださった方。

おかげさまで、「**100mのパッチワーク・ベルト**」整備が完了いたしました。

皆様から、ご理解とご支援を賜りましたことに、心より厚く御礼申し上げます。

「芝桜」の花言葉「**希望・温和・協調**」のとおり、保護者・地域の皆様方から寄せられる本校の教育活動への「温かなご理解とご支援の思いの輪」が、こんなに大きなものとして、実を結んだことに感激しております。

この場をお借りして、重ねて感謝申し上げます。

皆様方から寄せられた「**思いのパッチワーク**」を大切にしていまいります。

きっと、来春には、かわいい最初の花が咲くことでしょう。

一年、また一年と、「**希望・温和・協調**」の花が、**広がる**ことを願っております。

それでは、今年も変わらぬご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

先輩から後輩へ引き継ぐ

生徒会選挙が、1次、2次の2回に分けて行われました。生徒会長に選ばれた遠藤武琉さんの公約を紹介します。

- ・学年や男女の壁がなく、仲の良い学校
- ・地域に貢献できる大富中生
- ・いじめ 0ゼロ
- ・互いに尊重し、受け入れる心を持つ大富中生

新生徒会で目指す姿が見えてくる公約です。これまで先輩方が築いてきたものを引き継ぎつつ、新たなことに挑戦してほしいと思います。自ら行動できる生徒会活動に期待します。



新生徒会役員です

《生徒会執行部》

会 長	遠藤 武琉さん
副 会 長	後藤 悠河さん 垂石 彩耶さん
議 長	長瀬ほのかさん 堀江 智暁さん
書 記	竹田 彩花さん 森谷 渉さん

《専門委員会》

学級委員長	阿部 和心さん
生活委員長	古澤 和さん
整美委員長	北嶋 伯斗さん
厚生委員長	鹿野 楓太さん
図書委員長	荒井 杏咲さん
広報委員長	後藤 葉那さん

《特別委員会》

応援団長	植松 駿太さん
校外班長会長	後藤 はなさん
部活動部長会長	柴田 茉奈さん
歌声推進委員長	長瀬 恋桜さん

地区中文化祭



11/15(金)村山市民会館を会場に、第23回北村山中学校総合文化祭が開催されました。今年度は、文化部の学校紹介VTRと3年生の学年合唱を発表しました。文化祭に向けて、より高い文化を目指して創り上げたものを他校生に堂々と伝えることができました。



情報モラル講習会

11/20(水)LINE株式会社から、坂井陽介先生をお招きし情報モラル教室を開催しました。インターネット上のコミュニケーションや写真の公開について、考えなければならないことを学びました。言葉は人によって感じ方が違うこと、ネット上では相手の表情は見えないことなどをグループで考えました。SNSは手軽で便利ではありますが、慎重に使いたいものです。



さくらんぼ環境ISO実践交流会

11/21(木)の交流会には、代表生徒6名が参加しました。今年度の交流会では、3年に一度の認定証交付式があり、活動が認められました。また、県環境アドバイザーの大岩氏による記念講演が催され、講演後の質疑応答では、本校生徒が真っ先に質問や感想を述べるなど積極的な姿勢が見られました。



～生徒の感想～

ぼくは、情報モラル教室に参加してみて、言葉の使い方などを聞いたりして、その言葉に対する自分の思いが、相手からすると、ちょっといやな気持ちになるということが、この情報モラル教室でわかりました。その言葉には「キャッチボール」があるとわかりました。このキャッチボールが大切ということが、深く関わることなんだなと感心しました。この言葉に対することがよくわかりました。今日「LINE」について分かり良かったです。

重本沙絵さん 講演会

「東京パラリンピックにける夢」と題して、リオパラリンピック銅メダリスト重本沙絵さんの講演会が11/26(火)に行われ、2年生が参加しました。右腕に障がいを抱えながら、ハンドボールで活躍していましたが、大学2年から障がい者陸上競技に転向して挑戦を続けています。



～生徒の感想～

私は今日の重本沙絵さんの講演を聞いてみて、僕がもしも他の人たちとは違う体、形で生まれてきていたら、何も挑戦せず「自分はダメだ。何もできやしないんだ。」という気持ちになってしまうと思います。重本さんも、これまでたくさんの壁にぶつかったり、人生においてつまづいたりしたことが何度もあったと思います。でもそこでめげずに立ち上がり、何度も挑戦をつけてきたことが、すごいなと心から思いました。私もこれからは挑戦することを大切にしたいです。そして、体が他の人と違うからといったことでおきる差別をなくし、相互理解をもっとふかめていきたいです。

2年1組

第3回 クリーン作戦

11/27(水)生徒会の取り組みとして、各地区内のゴミを拾う第3回クリーン作戦が行われました。曇り空の寒い中でも生徒たちは自分たちの街をきれいにするという気持ちで取り組んでいました。地域の方から「ごくろうさま」というお声をかけていただき励みになっていました。



日本体育大学講演会



市と日体大が『スポーツ・健康づくりに関する連携協定』を結んでいる取り組みの一つとして、日体大准教授の伊藤由美子先生をお招きし、体づくり教室が12/4(水)に行われました。普段なかなか動かすことのない体の動きを体験し、訓練によってできるようになることや脳と筋肉のつながりについてなどを学びました。

スクールコンサート

本物に触れる活動の一環として、「オペレッタ工房：フェアリー・テイル」によるスクールコンサートが12/5(木)に開催されました。

～生徒の感想～

私は、初めてプロの歌を生で聞きました。すごくはく力があってびっくりしたし、ソプラノの直子さんとバリトンの集さんの一つになった歌声が、とてもきれいでした。二人で歌っているとは思えないほどのはく力でした。礼美さんのピアノも、音色がきれいで体育館いっぱいに広がっていました。力強い所もあり、全身で表現していて、見ている方はピアノに入っていくさうなくらいでした。物語では、全身で表現していたい、いい声でした。歌を物語にして聞くのは、はじめてだったけど、すごくおもしろかったです。直子さんは、つばめのようなめらかな動きで、集さんは王子のような力強い声で、とても心に残りました。私も、ソプラノなので直子さんのように、きれいな声で歌を支えられるようになりたいです。音楽のよさを改めて知ることができました。いい経験になったし、心に残りました。

1年1組

山形出身のオペラ歌手の歌声とダイナミックな音楽に心が揺さぶられました。



～生徒の感想～

今日スクールコンサートで歌を聴いて『故郷』では私も歌ったことがあるけど合唱とはまったく違い二人で歌っているのに体育館いっぱいに響いていてとてもおどろきました。ベートーヴェンの『歓喜の歌』では、はじめはわからなかったけど聞いているうちに「わかる！」と思いつてもキレイな歌声と、とても楽しく聴くことができました。知野さんのピアノでは「ハウルの動く城」の『人生のメリーゴーランド』で何度も聴いたことがあるのに知野さんが弾いていると力強いところや静かになるところがハッキリとわかり場面が思い浮かぶようでした。とても感動しました。オペレッタの『幸福の王子』では歌でセリフを表しているのはもちろんピアノの低い音や高い音で喜びや悲しみを表しているのがとてもすごいと思いました。また、吉野さんは自分の番でなくても常に笑顔だったのがとても素敵だと思いました。今日はありがとうございました。

1年2組



3学期 始業式 1月7日(火)



新年、明けましておめでとうございます。

生徒諸君、そして、教職員の皆さんも、きっと良い年を迎えられたことと、思います。
この一年、みんなが、健康で、幸せな年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、今年の干支は、十二支の一番最初である、**子(ねずみ)年**です。

「ねずみ」は、子どもをどんどん産んで数を増やしていくことから、「**子孫繁栄**」の象徴になっています。

また、子(ねずみ)年は、**新しい「運氣」のサイクルのスタート**にも当たります。

つまり、子(ねずみ)年は、「**新しい繁栄の運氣の幕開け**」の年なのだと思います。

さて、今年度もあと3ヵ月。授業日数にして、48日を残すのみとなりました。

この限りある3学期。**生徒諸君の「積極的なチャレンジ」に、期待**しています。

そこで、「この3学期、チャレンジに期待する課題」を2つお話ししましょう。

一つ目は、「**君たち一人ひとりの、現在の学習の到達の度合いに応じた、復習の徹底**」です。

誰でもみんな、「理解が十分とは言えない、教科・分野」があるものです。

この3学期は「それを克服すること」が、最優先の課題です。

自分は「**何が、どこまでできていて、どこからできないのか**」チェックしてみましょう。

3年生は、希望する「**進路の実現**」に向けて。

1年生は2年生、2年生は3年生、「**一つ上の学年への進級**」に向けて。

先生たちは、君たちの「**わかった**」とか「**できた**」のために、一生懸命サポートします。

さあ、「**すぐやる。必ずやる。できるまでやる。**」これが「鉄則」です！！

二つ目は、「**生徒会活動や、学級活動などの、日常活動の活性化**」です。

生活していれば、君たちの日常は、常に「**課題**」という壁にぶち当たっているものです。

「課題なんてないよ。」という人は、それが見えていないだけ。目が育っていないだけです。

あいさつ、言葉づかい、生徒どうしのコミュニケーション、授業態度、係の活動、清掃、部活動・スポ少・外部活動と家庭学習の両立、メディアコントロール、などなど。

新しい生徒会のリーダー、生徒会長・副会長・各専門委員長・議長・書記などのもとで、

君たちが選んだリーダーと、君たちフォロワーがいっしょに知恵を絞って、力を合わせて、

改善すべき「**課題**」を解決するのです。決して、課題を見逃してはいけません。

先生たちは、一生懸命にサポートをします。

これも「すぐやる。必ずやる。できるまでやる。」が「鉄則」です！！

さあ、3学期48日間。チャレンジのスタートです。がんばりましょう！！



◇ 今後のおもな予定 ◇

1月

- 7日(火) 3学期始業式
- 10日(金) 集会(進路激励会)
- 14日(火) 職員会議
- 15日(水) 地区英語暗唱大会
- 16日(木) 1、2年生:実力テスト
- 21日(火) 1年生:生き方教室(生命誕生)
- 22日(水) 国際理解講演会:講師白井健道氏
- 23日(木) 2年生:生き方教室(男女の性)
- 24日(金) 北村山小中高書道展~27日(虹のプラザ)
- 31日(金) 専門委員会

2月

- 4日(火) 1年生職業体験授業
- 5日(水) 公立高推薦入試
- 13日(木) 公立高推薦内定通知
- 20日(木) 学年末テスト(3年実力テスト)
- 27日(木) 第3回PTA委員会
- 28日(金) 専門委員会

3月

- 10日(火) 公立高一般入試
- 15日(日) 修了式・通知表配付
- 16日(月) 第73回卒業証書授与式
- 17日(火) 公立高合格発表
- 18日(水) 振替休業日(3/15分)